

ご挨拶とセミナー主旨

青島

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素はご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年全人代において、実質成長率目標が6.0%～6.5%に引き下げられました。但し、6.0%の成長率を維持することも容易ではないとされ、6.0%を維持するための一つの政策として、企業のコスト削減が挙げられており、個人所得税や増価税の減税政策が打ち出されています。同時に6.0%の成長率を維持するための方針として、インフラ投資等の拡大が挙げられており、財源確保のため、税務コンプライアンスを順守していない企業に対しては厳格な調査が実施されることが予想されております。第一部におきましては、個人所得税改正/増価税改正に伴う留意点及び最近の税務調査事例を中心に中国税務の最新トピックについてご紹介をさせて頂きます。

また、小康社会を実現させるための経済的な基礎として、国民1人当たりの収入を倍増させる計画が進んでおり、人件費は恒常的に上昇しています。人件費が上昇し、追加の人員を採用することが難しくなる一方で、マネジメント層は管理部門の方々に、既存のルーティンワーク以外の高付加価値の作業を期待するケースも増えています。第二部におきましては、単純作業についてはRPA(Robotic Process Automation)の導入を行い、効率化を図った上で、捻出した時間を高付加価値業務に割り当てている企業の実例についてご紹介をさせて頂きます。

日常業務として直面する様々な問題の中で、特に不正リスクマネジメントの分野は事業に直接影響を与えること多く、その内容も専門的であるが故に、理解には多大なる労力を必要としています。また、近年中国子会社における不適切取引の事例が散見され、中国子会社のトップマネジメント層にそのコントロールが大きく期待されています。さらに、現地スタッフとの意思疎通が十分でないために問題の発見が遅れ、思わぬ不利益を被るケースも多く見受けられます。そのため、第三部におきましては、不正リスクマネジメントの基礎知識についてご紹介をさせて頂きます。

ご多忙とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、本セミナーへご来場いただけますよう、謹んでご案内申し上げます。

敬具

PwC Mainland China and Hong Kong 日本企業部統括代表パートナー
 高橋忠利

日付	8月2日(金)
開催場所	青島
時間	15: 00 – 17:00 (14: 30 受付開始)
会場	PwC中国青島事務所 Huang Hai Room 1&2
会場住所	青島市市南区延安三路234号海航万邦中心1号楼37楼
プログラム	第一部: 個人所得税改正/増価税改正に伴う留意点及び最近の税務調査事例 第二部: RPA等による業務効率化の実例紹介 第三部: 不正リスクマネジメントの基礎知識
使用言語	日本語
参加費	無料
協賛	時事通信社上海支局

お問い合わせ:PwC中国日本企業部
 担当: 岩井可奈子 E-mail: kanako.iwai@cn.pwc.com

※同業者のお客様からのお申込は、お断りさせていただいております。ご理解のほど宜しくお願ひいたします。

プログラム

時間	進行予定	講演者
14:30-15:00	受付	
15:00-15:45	第一部: 個人所得税改正/增值税改正に伴う留意点及び最近の 税務調査事例	PwC中国 青島/济南事務所 マネージャー 加藤 雄次郎
15:45-15:55	休憩	
15:55-16:50	第二部: RPA等による業務効率化の実例紹介 第三部: 不正リスクマネジメントの基礎知識	PwC中国 青島/济南事務所 マネージャー 加藤 雄次郎
16:50-17:00	Q&A	

講師のご紹介



PwC中国 青島/济南事務所 日本企業部

マネージャー 加藤 雄次郎

2017年よりPwC中国の北京事務所にて、日系企業に対する税務、ビジネスアドバイザリー業務に従事。2018年からはPwC中国の青島/济南事務所に着任し、山東省の日系企業に対して監査、税務、アドバイザリーサービスを提供している。また、2019年からはPwC中国の武漢/西安/成都/重慶事務所も兼任し、各地域の日系企業に対してサービスを提供している。前職である大手監査法人の国際事業部では日系、外資系企業に対して、日本基準・米国基準・IFRSに基づく財務諸表・内部統制監査業務に従事。東京大学文学部卒。日本国公認会計士。中国語、英語に堪能。

お申し込み方法

案内状メールにある「お申込み方法」に記載してあるサイトにアクセスし、必要事項を記入後、「送信」ボタンを押してください。お申込締切日:7月31日(水)